

「日経銀行株トップ10指数」の公表開始について

日本経済新聞社は、東京証券取引所プライム市場に上場する大型の銀行銘柄で構成する「日経銀行株トップ10指数」の算出・公表を2026年2月2日に開始します。

日本では2024年3月に17年ぶりの利上げが実施され、8年続いたマイナス金利政策が終了しました。日本銀行の利上げ路線により銀行株の業績拡大期待が高まっています。特に上位行は金利の上昇を背景とした稼ぐ力の高まりが顕著で、市場の注目を集めています。当指数は東京証券取引所プライム市場に上場する銀行業種の銘柄のうち、時価総額の上位10銘柄で構成します。組み入れる銘柄数を少数に抑えることで、主要な銀行のパフォーマンスをクリアに捉えます。

§ 「日経銀行株トップ10指数」の主な特徴

- ― 主力の大型銘柄の値動きを強く反映。3メガバンクのウエートは合計75%（※1）
- ― 「金利のある世界」復活後の上昇率は70.24%。日経平均（28.43%）と比較しても上昇が目立つ（※2）
- ― 配当利回りが比較的高い。当指数は2.86%なのに対し、プライム市場全体は2.16%（※3）

（※1）3メガバンクは三菱UFJフィナンシャル・グループ（8306）、三井住友フィナンシャルグループ（8316）、みずほフィナンシャルグループ（8411）を指す。25年12月末時点。

（※2）24年3月末と25年12月末を比較。トータルリターン。

（※3）25年12月末時点。日経銀行株トップ10指数は指数ベース、プライム市場は時価総額加重平均。

ニュースタグ：新指数、重要なお知らせ

本件に対する問い合わせ

日本経済新聞社 インデックス事業室 (index@nex.nikkei.co.jp)

§ 「日経銀行株トップ10指数」の概要

- ー 東京証券取引所プライム市場上場銘柄が対象
- ー 日経業種（中分類）で銀行に分類される銘柄
- ー 年1回、定期見直しを実施し11月末に銘柄入れ替え
- ー 時価総額ウェイト方式で算出（日次終値ベースで算出）、各銘柄のウェイト上限は35%
- ー 2010年11月末を基点（10,000）として遡及算出

※ 指数の算出方法、銘柄選定や入れ替えなどの詳しいルールについては、「算出要領」をご参照ください。

§ 「日経銀行株トップ10指数」過去分の指数値（試算値）



※日経平均（TR、トータルリターン）は基点日（2010年11月末）の値を10,000として指数化

§ 「日経銀行株トップ10指数」構成銘柄一覧

5831 しずおかフィナンシャルグループ	8308 りそなホールディングス
5838 楽天銀行	8309 三井住友トラストグループ
7182 ゆうちょ銀行	8316 三井住友フィナンシャルグループ
7186 横浜フィナンシャルグループ	8331 千葉銀行
8306 三菱UFJフィナンシャル・グループ	8411 みずほフィナンシャルグループ

※ 算出・公表開始時点の銘柄（予定）、証券コード順

ニュースタグ：新指数、重要なお知らせ

本件に対する問い合わせ

日本経済新聞社 インデックス事業室 (index@nex.nikkei.co.jp)